

[第672回 大阪放送番組審議会議事録]

1. 開催日時 令和6年11月13日(水) 午後2時00分～3時00分

2. 開催場所 大阪放送 大会議室

3. 委員の出欠 委員の総数 6名

出席の総数 6名

出席委員の氏名 成瀬 國晴 河内 厚郎
たつみ 都志 鎌田 雅子
内田 透
鳴海 勝(書面参加)

放送事業者側出席者の氏名

吉野 達也 上野 慶子
志知 直哉 横井 宏司

4. 議題

1) 番組審議 『山崎豊子生誕100周年記念番組 朗読「白い巨塔」』

2) その他

5. 議事の概要

議題1) 『山崎豊子生誕100周年記念番組 朗読「白い巨塔」』について、番組の企画意図と内容を説明し、審議に入った。

社側 1924年に大阪市南区(現:中央区)で生まれ、大阪を舞台とした小説を数多く執筆した山崎豊子さんは、「白い巨塔」の他、「不毛地帯」「二つの祖国」「大地の子」「沈まぬ太陽」など数々の社会問題を取り上げた作品を発表し、全てベストセラーとした日本を代表する作家の一人として知られています。ラジオ大阪では、山崎豊子さん生誕100周年の記念の年にあわせ、代表作の一つである長編小説「白い巨塔」を朗読で月曜から金曜の朝にお届けしています。放送は今年9月30日(月)よりスタートしまし

た。「白い巨塔」は大学病院を舞台とした社会派小説で、医師たちの欲望や権力闘争を深く巧みに描いたこの作品は、発行部数 600 万部の大ベストセラーとなり、これまでに度々ドラマ化や映画化されましたが、ラジオでの朗読番組は今回が初となります。朗読は大阪出身で「M-1 グランプリ」などのナレーターで活躍中の畑中ふうさんが、ナビゲーターは弊社の和田麻実子アナウンサーが務めています。審議していただく内容は、10月7日（月）第6回（13分10秒）、10月10日（木）第9回（13分10秒）、10月24日（木）第19回（13分10秒）総分数39分30秒（3放送分）の放送分となります。

委員 最初に和田アナウンサーからあらすじ紹介があり、その後本編へという流れはわかりやすく良かった。1回あたりの時間（14分程度）も毎日聞くのにちょうど良い長さだと思う。白い巨塔は何度もテレビドラマ化されているが、テレビドラマは、脚本が脚色されていたり、俳優のイメージに引っ張られるところがあるが、朗読は、原作のイメージをそのまま味わうことができるので良かった。最近老眼で、朗読は目が疲れないので、中高年のリスナーにはマッチしていると思う。

委員 「空想の中のリアリティー」に出会えるのがラジオ朗読の良さ。インターネット時代の到来とともに既存メディア離れが指摘されて久しいが、ネット分野でもポッドキャストや音声配信が一定受け入れられており、朗読番組には「古くて新しいラジオコンテンツ」としての可能性を感じる。可能ならダイジェストの再放送などでリスナーを広げられれば、良質なコンテンツなので、ホームページに人物関連図も掲載したり、他の作品にも広げていただければと思う。

委員 ナレーターが畑中ふうさんで、とても贅沢な番組だなという印象。読書離れの時代になってきているので、探偵モノなど1回で完結できる作品で、こどもから大人まで楽しめる作品もあってもいいのではないかな。若い方に聴いてもらうには、最近話題の本や、本屋大賞受賞作など新しい本も検討してほしい。畑中ふうさんの名前は知らずとも、声は、関西ではほとんどの方が耳にしている有名ナレーターなので、番組内やお昼のワイド番組でも紹介ができればと思う。

委員 朗読だけ聴かせて、完結するという取り組みでうまくいくのか。読書離れしている若い人に向けて、朝の忙しい時間帯に聴いてもらおうということであれば、例えば朗読後、その時代に詳しい有識者が話す場面があると、もう少し地に足がついた時間になるのではないかな。永遠の名作なので、注釈のようなものを入れたら、朗読番組とは違う教養番組になるかもしれない

いが、また違った層を取り込めるし、学校でも教材として使えると思う。

委員 テレビドラマでは、東京が舞台のドラマのようにになっているが、久しぶりに朗読を聴いたところ、大阪の地名がよく出てきて、やっぱり大阪のドラマだなというのがよく伝わってきた。朗読には「書簡体小説」が適している。このシリーズを、来年以降も続けるとしたら「書簡体小説」を検討してほしい。

委員 私の世代は、この作品にたくさん出てくる大阪の町々の場所が、頭にパッと浮かんでくる。その時代の価値観でもあるので、解説はつけないままでもいいのでは。味付けするとだんだん話が変わってくるし、山崎豊子の本をそのまま読む、という現在の感じでいいと思う。和田アナウンサーのあらすじの前に、管弦楽器から始まるところがすごくいい。最後はピアノで終わるところもいい。この作品はラジオ的なので、余計な事はせずそのままがいいと思う。

社 側 貴重なご意見、ありがとうございました。

以上

6. 審議会の答申又は改善意見に対してとった措置および年月日

なし

7. 審議会の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表内容・方法及び年月日

- ・ 「番組審議会だより」 （第672回大阪放送番組審議会議事録の要約）
「ラジオ大阪番組審議会レポート」 内で放送
放送日 令和6年12月15日（日）6時10分～6時15分
- ・ 「番組審議会だより」 （第672回大阪放送番組審議会議事録）
ラジオ大阪ホームページ (<http://www.obc1314.co.jp>) に掲載
- ・ 番組審議会の議事録の原本は事務局立ち会いのもと閲覧に応じる。

8. その他の参考事項

訂正放送または取り消しの放送の請求及び請求に対しての措置が無い旨を報告。

以上